



ろ
魯

と う
桃

ざ く ら
桜

編集・発行 長野市立長野図書館

〒380-0843 長野市長門町 1097-3

電話 026-232-3558

<https://library.nagano-ngn.ed.jp/>



水無月

1年のちょうど半分か過ぎようとしている時期。ジメジメとした梅雨のイメージが強い6月ですが、恵みの雨をうけて木々の緑がいっそう濃くなり本格的な夏を目前に控えた季節の移り変わりを感じられる季節です。

6月30日に神社で行われる「夏越の祓」は1年の半分の災厄を祓い清め、残り半分の無病息災を祈願する意味が込められています。古い歴史を持つ行事で、神社の境内には茅草で作った大きな輪が立てられ茅の輪くぐりをします。この日に食べられるのが“水無月”という和菓子です。三角形をしており、下はうしろ生地で小豆が乗っています。旧暦6月1日には、氷室から雪や氷を取り出し天皇や将軍家に献上する氷室開きのならわしがありました。その日は氷室の節句といって、将軍や天皇が暑気払いとして氷の上に小豆あんを載せた氷餅を食べていました。しかし氷餅を食べたくても氷は貴重で庶民の手の届くものではありませんでした。代わりに、白いうしろを氷のかけらに似せて三角形に切って小豆あんを載せて食べました。これが水無月という和菓子で、小豆には邪気を祓う意味が込められています。梅雨の時期に災厄を祓い、本格的な夏を乗り切り残りの半分の無事に過ごしたいですね。

参考文献：『暮らしのならわし十二月』白井明大/文、有賀一広/絵《386シ》、『和菓子のひみつ』「江戸楽」編集部/著《383ワ》

6月のテーマ本

みず・ミズ・水

暑い日が続くこれからの季節、水分補給には特に気をつけたいですね。

また疲れた体を癒してくれるお風呂やシャワー、毎日口にするお米や野菜の成長にも、「水」は私たちの生活になくてはならないものです。さまざまな角度から「水」を捉えることができる本を集めてみました。

本の世界で「水」にふれてみませんか。

6月映画上映予定

時間：14:00～ 場所：3階 視聴覚室にて

新型コロナウイルス感染状況により中止する場合があります。

6月25日(土)

タイトル・・・「若草物語」

字幕・モノクロ・115分

監督・・・ジョージ・キューカー

CAST・・・キャサリン・ヘプバーン/ジョーン・ベネット/

フランシス・ディー/ジーン・パーカー

1933年 アメリカ作品



4月・5月発表文学賞



2022年 本屋大賞

第41回 新田次郎文学賞

第46回 川端康成文学賞

第38回 太宰治賞

第35回 山本周五郎賞

第35回 三島由紀夫賞

「同志少女よ、敵を撃て」

「帆神」

「旅のない」

「棕櫚を燃やす」

「黛家の兄弟」

「ブロッコリー・レボリューション」

逢坂冬馬

玉岡かおる

上田岳弘

野々井 透

砂原 浩太朗

岡田利規

《Fア》

《Fタ》

《Fウ》

未出版

《Fサ》

未出版

※『新潮』2月号《雑誌コーナー》に掲載

新刊案内

『マイホーム山谷』

末並俊司／著 小学館 《369.9 ス》

東京・山谷にあるホームレスの人のためのホスピス施設「きぼうのいえ」。創設者で施設長だった山本雅基は、現在解任され介護を＜受ける側＞に。ドヤ街で「理想のケア」を追い求めた男の栄光と挫折を記したノンフィクション。[小学館ノンフィクション大賞(第28回)]

『今日から減酒!』

倉持 穰／著 主婦の友社 《498.32 ク》

コロナ禍で増えた「家飲み」。知らないうちに、お酒に支配されていませんか？ 減酒がもたらすメリットを解説し、減酒や断酒をする具体的な方法を紹介しします。体験談も収録。

『今日を楽しく生きる』

瀬戸内 寂聴／著 祥伝社 《914.6 セ》

明日は何か起こるかわからないのだから、そこに美しいもの、愉快なものが待ち受けていると思う方が、今夜の眠りは安らかである。瀬戸内寂聴が編集長を務めた『寂庵だより』1998～2007年の随想をまとめる。

『紛争地のポートレート』

白川優子／著 集英社クリエイティブ 《329 シ》

暴力が渦巻く場所に生きる市民たち。世界中から集まる医療のエキスパート。活動を支える技術者や支援者…。「国境なき医師団」看護師が、人道援助の現場でめぐり会った人々や紛争地医療のリアルを描く。

『鉄道路線をくらべて楽しむ地図帳』

寺本光照／編著 山川出版社 《686 テ》

「よん・さん・とお」全国ダイヤ改正があった1968年、JR開業の1987年、現在の2022年という3時点の日本地図で、鉄道の歩みと列島の変化を読み解く。明治、昭和戦前時点の全国鉄道路線図付き。

『布武の果て』

上田 秀人／著 集英社 《Fウ》

茶の席で武将たちの情勢を探り、合戦に欠かせない鉄炮や硝石の手配を一手に握った堺商人たち。彼らの目を通して見た、織田信長の姿とは。「本能寺の変」の真相とは…。『小説すばる』連載を加筆し単行本化。

図書館カレンダー

6 月							7 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4						1	2
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	30
							31						

… 休館日

★開館時間 平日 9:45-19:00
土・日・祝 9:45-18:00

6/1 (水) ~ 6/13 (月) は、蔵書整理のため休館いたします。

※5/31 (火)、6/14 (火) は定休日です。

大人のお話会 ~大人も絵本を楽しもう~

日時:7月10日(日)14:00~15:00

場所:長野図書館 3階 視聴覚室

対象:大人(中学生以上) 定員:30名程度

※お電話での事前申し込み制になります。

詳しくは館内のポスターやチラシをご覧ください。

※5月31日~6月14日までは休館中のため申込できません

観たり聴いたり 新着CDからピックアップ

『心にひびく日本語の手紙』《913 コ》

夏目漱石が借金のお願いをされて書いた手紙や、太宰治が芥川賞をくださいとお願いした手紙!?偉人たちの手紙はとってもユニークで、時に切ない。それぞれのセンスが光る手紙を朗読したアルバム。日本語の美しさやおもしろさ、時に切なさを感じさせてくれる一枚です。

新着CD

- ♪ オーストラリア《762 ア》
- ♪ ナラ・レオンが愛したブラジルの古謡(うた)《764 ナ》
- ♪ 百年の時を甦る幻の音色《768 フ》
- ♪ 5分落語 第9巻《779 コ9》
- ♪ 日本の詩歌 佐藤春夫《911 サ》